

子どもの人権について ～中野区における子どもの権利について～

トークのテーマ

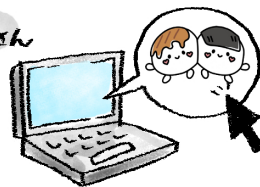
1 誰の声をひろえて、誰の声はひろえない？

2 場の設置からはじめる？

3 子どもの本音をどう掴む？

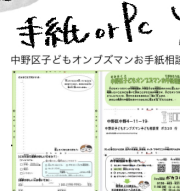
1 誰の声をひろえて、誰の声はひろえない？

永野さん



学校配布端末より
中野区子どもオンブズマン相談室へすぐアクセスできる

中村さん



様々なアクセス媒体ができた！
進歩です！



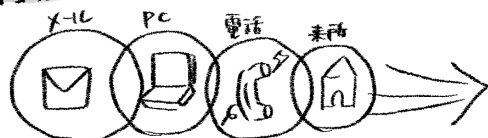
X-IL

電話

来所

2

佐藤さん



選択肢が広がった良かた！
学校相談室の利用度は
変化あった？

山岸さん
誰にとこの選択肢
なんだろう？

今は数値とは出て
いないのがわからない

石井さん



もう少し現場へ行って
生の声をきいてみると良いかも

黙っている人の力も大切
だから考えをきいてみる

どうしたら話してくれるかな？

4

3 子どもの本音をどう掴む？

山岸さん

でも...アクセスしやすくなったからこそ本当に助けを求めている子
ではなく、楽しみたい子も来ようのでは？

やっぱ...
めんどう...
自己正当化
にもなる!!
本当に助けが
必要かな...?

受け止める側の
技術トレーニングも必要

小川さん



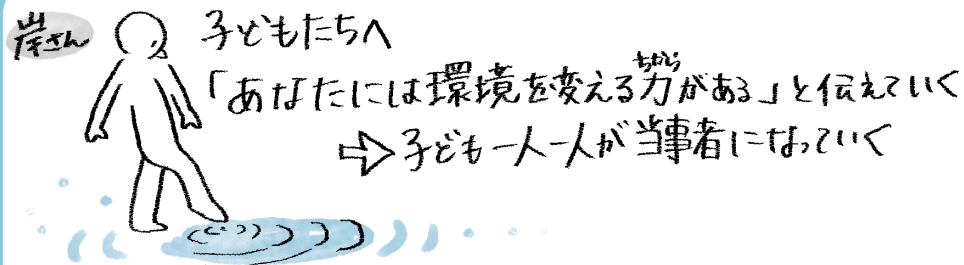
深刻に考えている人ほど
つかわれていないかも？

気軽に
相談して
ほしい

自分でやる
ことはやっ
てほしい

関わり方が相手か
変わる

3



中村さん ゆくゆくは...

相談者が相談者から...



相談される側の人
チャレンジの場をつくらせたい

小川さん 相談者として...



あの対応で良かったのかな?と思うところがある



フィードバックには
良くも悪くも相手に
影響を与える

5

3 子どもの本音をどう掴む?



言葉として出ているのはどれだけ本音なのか、わからない

目指すは

「気が付いたら
安心して話したくなる場」



永野さん



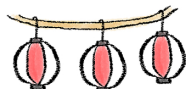
成功体験

も大事にしたい



6

2 お祭りとか/
場の設置から始める?



小山さん



今後考えていくこと
みんなが対等に
変化していくためには?

子どもの権利

佐藤さん

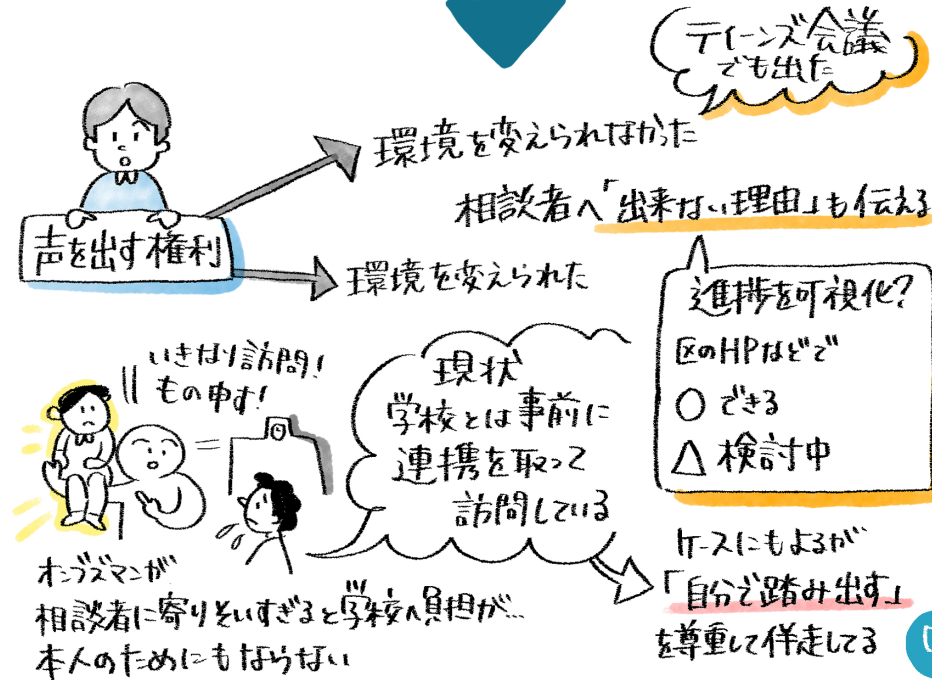


場所だけでなく
人がいる、人が関わることも大切

宮川さん

中野区の「子どもの権利」に対してのシステムはよくできている
子どもたちが「関わっていく行為」が子どもの人権を築く、知ってもらうことが大切

8



7